

農業後継者育成基金事業

平成25年度農業後継者育成基金事業

事業主体名 農業青年グループ等育成事業

茶寿会（南九州市）

1 目的

鹿児島県の主要産業であり和食を支える食材の、お茶と鰹節の生産者「南九州市颯娃（茶寿会）」と「指宿山川（協和会）」が協力し、消費拡大と知名度アップ、地域おこしにつなげる。

2 実施状況

(1) 「究極の茶節」お披露目会の実施

お茶と鰹節、そして味噌の様々な組み合わせを試し、試行錯誤の末に「究極の茶節」を開発した。両市の行政関係者、業界関係者を招待し紹介した。新聞や両市の広報紙に掲載されるなど話題になった為、原料（お茶・鰹節）の消費行動につながった。また、お互いの素材の知識も増え、生産者としての意識向上や生産意欲にもつながった。



(2) 「究極の茶節」PR活動の実施、パンフ作成

えいのゴッソイまつり、はっけんTV（NHK福岡放送局）、鹿児島大学祭、ビューティーフェスタ、アグリウォーク等々、各所でふるまいやPR活動を実施した。パンフレットも作成し配布しながら地域の紹介や伝統食（茶節）を紹介した。飲めば美味しく、地産地消・安心安全な郷土食として好評だった。商品化を望む声も多く、今後の活動の原動力となると確信した。



(3) 食育講演会の開催

講師を招き、食についての講演会を開催した。同時に茶節の試食会も行い、若い世代への食育講座を行った。



(4) 今後の課題、取り組み

目標としていたお土産品開発まで行き着かず、パッケージデザインの講習やホテルでの提供が出来なかった。今後も共同で商品開発や食育授業に取り組み、鹿児島の本物の素材の美味しさを伝え、消費行動へとつなげていきたい。そして、それぞれの地域の主要な産業を担う生産者として、地域の活性化にも取り組んでいきたい。

